



青銅の弥生都市



2012年 4/1日 ~ 5/20日

# 弥生事件簿

弥生博がみた驚きの大ニュース

大阪府立弥生文化博物館 Museum of Yayoi Culture 〒594-0083 大阪府和泉市池上町4丁目8-27 TEL.0725-46-2162 http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
  - 休館日 毎週月曜日(4月30日は開館)
  - 入館料 一般400円 65歳以上・高大生300円
- ※中学生以下、障がい者手帳をお持ちのかたとその介助者1名は無料  
※20名様以上の団体は2割引

□主催/大阪府立弥生文化博物館 □後援/和泉市・和泉市教育委員会・泉大津市・泉大津市教育委員会

副館長兼学芸課長の三好孝一です。私が解説します。



# 弥生博がみた 驚きの大ニュース

大阪府立弥生文化博物館は一九九二年二月、ここ池上曾根遺跡の地に産声を上げ、全国唯一の弥生専門の博物館として、これまで弥生文化の魅力を紹介してまいりました。

この二〇年の弥生文化研究の発展はめざましく、日本各地で常識を塗り替える大発見、議論を呼び起こす研究が数多くなされ、新聞をはじめメディアに大きく報道されてきました。池上曾根遺跡から出現した「都市・神殿」も世間をにぎわせたトピックスの一つです。

今回の展示ではこうした世紀をまたぐ二〇年の弥生時代にかかわる大事件を取り上げ、わかりやすく解説いたします。また、各事件を博物館がどう取り上げてきたのかについても触れ、新たな研究課題について浮き彫りにします。

## 弥生事件簿

- File-1 大阪府立弥生文化博物館開館!
- File-2 出雲王国の衝撃!
- File-3 池上曾根遺跡で巨大建物・井戸が出現!
- File-4 弥生時代の年代検証!
- File-5 魏志倭人伝のクニから!
- File-6 弥生人の姿を求めて!
- File-7 いくつもの弥生文化!
- File-8 邪馬台国論争!



加茂岩倉遺跡出土銅鐻  
(鳥取県埋蔵文化財調査センター)



縄内遺跡  
(桜井市教育委員会)



卑弥呼像  
(大阪府立弥生文化博物館)



池上曾根遺跡巨大くりぬき井戸  
(和泉市教育委員会)

### ■考古学セミナー

- 第1回 4月1日(日)  
大阪府立弥生文化博物館 新館長  
黒崎 直「弥生文化研究の20年とこれから」
- 第2回 4月14日(土)  
大阪府立弥生文化博物館 前館長  
金関 恕「弥生文化博物館の20年」
- 第3回 4月28日(土)  
元読売新聞編集委員  
坪井 恒彦氏「弥生報道20年×2」
- 第4回 5月12日(土)  
大阪府立弥生文化博物館 副館長兼学芸課長  
三好 孝一「弥生研究の裏側」

□時間:いずれも午後2時～4時  
□定員:各回とも170名(当日先着順 開館時より整理券配付・午後1時30分から受付)  
□参加費:無料(要入館料)

### ■学芸員による展示解説

4月1日(日) / 14日(土) / 28日(土)、5月12日(土)  
□時間:午前11時～

### ■ワークショップ

4月7日(土) 弥生風景を「立版古」でつくろう  
□時間:午後2時～4時(随時受付)  
□参加費:無料(要入館料)  
※小学校低学年以下は保護者のかたがお付き添いください。



京阪和線「浪太山」駅下車西へ約600m、南海本線「萩ノ宮」駅下車東へ約1,500m

【大阪府立から出陣の理由】  
「大天正寺から和歌山まで旅行(和歌山)後、津波襲撃に遭難になり、嵐山に駅で避難するに決意した。大物部から和歌山へ向かい、「和歌山・和歌山線」をたどり、和歌山にたどり着いた。嵐山から和歌山まで約150km、約2日。

国道26号「池上町」交差点南西角  
P番通車72台(無料)